

一 聳取・養子取候儀、名主・組頭立会入レ念、後日出入ケ間敷儀出来不レ申様可レ仕事

一 婚禮之節者貧福之身元ニ不レ寄、一統ニ一汁一菜、所有合之野菜・肴ニ種ニ限り、過酒無レ之、衣類・櫛簪等者前々御触相守、美麗成儀決而致間敷事

一 婚禮之節奢無レ之ため、名主・組頭之内壱人立会、客者親類・組合・本家・分家ニ限り、懇意又者曲輪之ものたり共呼集申間敷事

一 婚禮之節不吉成仇をなし、大勢申合樽肴を入、

途中ニ而妨、渡船場ニ而船頭并穢多・非人、祝儀をねたり候様之儀有レ之ハ可ニ訴出_一事

一 掛井堀・落井堀并道をせはめ、田畑を仕出し、

作毛仕付申候ハ、当人者不レ及レ申、名主・五人組何様ニも急度曲事ニ可ニ申付_一事

一 用悪水路ニおゐて魚殺生等いたし、水行之障りをいたし候もの者差押、早々可ニ訴出_一、急度可ニ申付_一事

一 御伝馬人足ニ罷出候馬役・歩行役之もの共、前々者

其所之有合之麩食を焼飯又ハ弁当こりニ入、わらんし・沓も手作りを持参、御伝馬役を勤、賃錢者

聊ニ而も持帰り、神仏江備候程に尊ひ、助郷役勤候村方者為筋ニ心得、百姓も富栄へ、近來者

驕奢甚しく、夫食米銘々宅より持参、又者宿方ニ而買上、助郷定宿を頼置、木錢を出し

野菜も調相賄ひ、昼弁当者宿々間之人馬建場・

茶屋ニ而買喰、酒肴もいたし、わらんじハ買用ひ、剩柔弱もの者宿人足を買上、御伝馬を勤、われハ遊興ニ耽り、又者賭之勝負事ニ携候ものも有レ之、一統驕

奢を是与心得候族多故、連々助郷村々困窮ニ落

入、不届之事ニ候、自今以後奢侈を防、儉約を

専らにいたし、古例ニ復し可レ申、若背ものも

有レ之ハ竊ニ可ニ訴出_一事

一 往還通り有レ之道橋者不レ及レ申、脇々ニ而茂常々